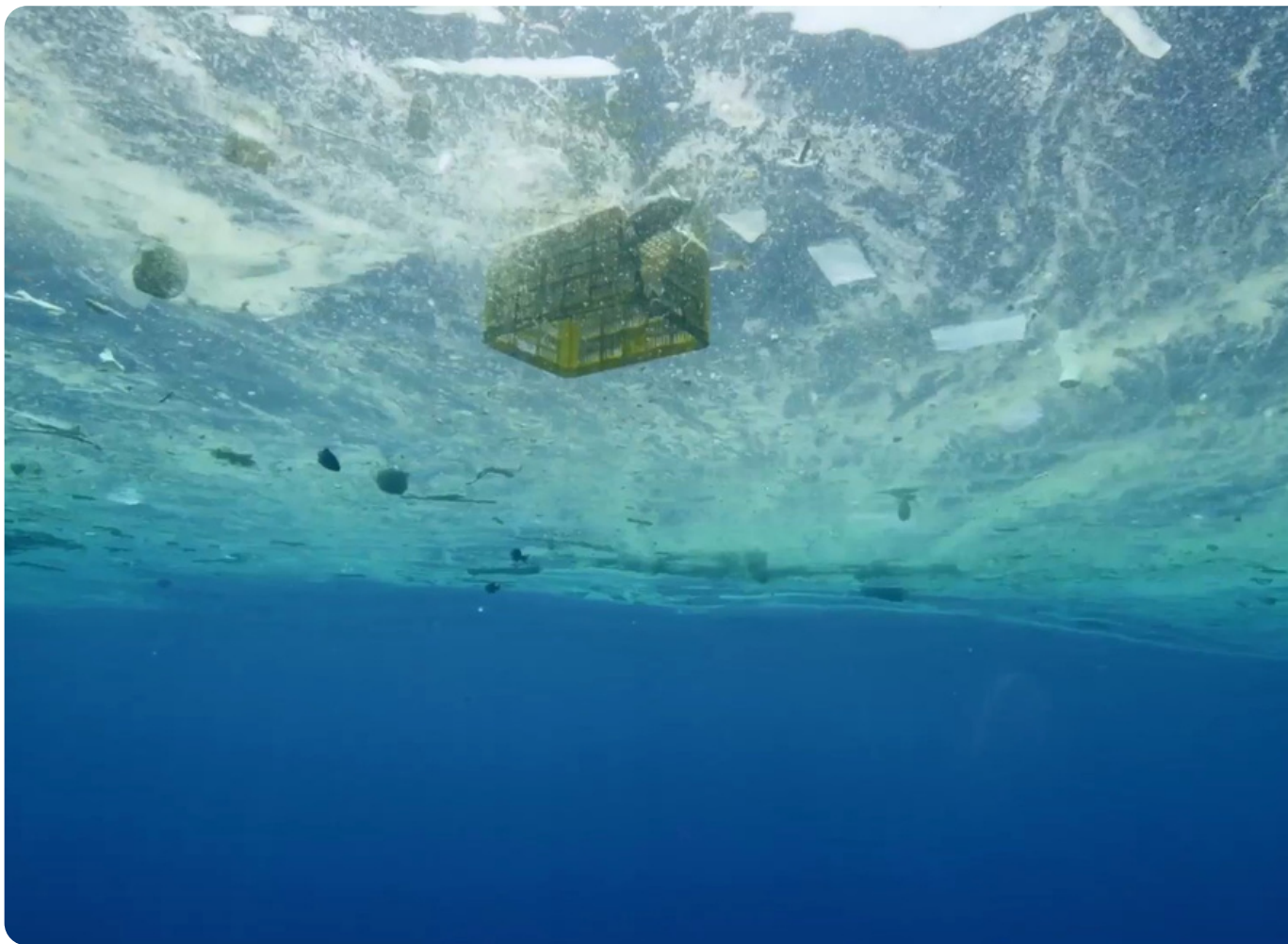




プラスチックの海

2025/7/9 WED [昼の部]14:00~ [夜の部]18:30~

豊中市立市民公益活動支援センター(庄内コラボセンター1F)

各回定員20名・入場無料・申込不要

About the film

多くの科学者や識者が警鐘を鳴らす、海洋プラスチック問題。年間800万トンものプラスチックが海に捨てられているという。その大半は海底に沈み、海面や海中を漂うプラスチックも永久に分解されず、マイクロプラスチックとなって食物連鎖の一部になっていく。プラスチックゴミによる海洋汚染の実態とは？そしてプラスチックが海に、プランクトンに、クジラに、海鳥に、人体に及ぼす影響とはー？

原題:A Plastic Ocean 制作:2016年/イギリス・香港 配給:ユナイテッドピープル 時間:100分
監督:クレイグ・リーソン 製作総指揮:ソンジア・ノーマン、ダニエル・アウエルバッハ、クレイグ・リーソン プロデューサー:ジョー・ラクストン、アダム・ライプジグ 脚本:クレイグ・リーソン、ミンディー・エリオット 音楽:ミリアム・カトラー、ローレンス・シュワルツ 撮影:マイケル・ピッツ 編集:ミンディー・エリオット キャスト:クレイグ・リーソン、デイビッド・アッテンボローほか

▶トヨカツcinemaは、多様化する地域課題・社会課題について、映画をきっかけに知り、語り合う場です。来場特典としてマチカネポイントをプレゼントします。お気軽にお越しください。

<といあわせ>

豊中市立市民公益活動支援センター(運営団体:NPO法人とよなかESDネットワーク)

〒561-0833 豊中市庄内幸町4-29-1(庄内コラボセンター1F)

電話:06-6398-9189 FAX:06-6398-9209 メール:toyonaka.npo@jcom.zaq.ne.jp



LIGHT UP NIPPON

日本を照らした奇跡の花火

8月上映作品：

LIGHT UP NIPPON -日本を照らした奇跡の花火-

2011年3月11日に起きた東日本大震災。未曾有の地震と津波による膨大な被害を目の前に、日本中の誰もが下を向き、これから日本がどうなっていくのか不安を抱いていた時、ひたすら上を向いて歩き続けた男がいた。絶対に不可能と思われた、東北太平洋沿岸部10ヶ所での花火同時打ち上げ。それを可能にしたのは、たった一人の男の情熱と、「いつまでも下を向いてられない」と立ち上がった現地の人々の生きる力だった。密着900時間の映像をもとに描かれる、情熱と真実のドキュメンタリー。

原題:LIGHT UP NIPPON 制作:LIGHT UP NIPPON/2012年/日本 配給:ティ・ジョイ 配給協力:ユナイテッドピープル 時間:99分
監督:柿本ケンサク 製作総指揮・撮影:AKKI プロデューサー:湯川篤毅
音楽:坂本龍一／コトリング (commons)



2025/8/13 WED
14:00~, 18:30~



9月上映作品：

ラディカル・ラブ ～サティシュ・クマール 巡礼の旅～

サティシュ・クマールは9歳の時にジャイナ教の修行僧となり、18歳の時に還俗。ガンジーの非暴力と自立の思想に共鳴し、現代の代表的な思想家、平和活動家、教育者、エコロジストとして70年近くにわたって世界中に影響を与え続けている。冷戦の最中には、核兵器廃絶を訴え平和のためにインドからアメリカのワシントンまで2年半をかけ8,000マイル（約1万2,872km）の平和巡礼を行ったことで知られる。

本作では、これまでのサティシュの”巡礼の旅”を振り返り、サティシュが先人や母、妻との暮らしから学んだ自身の根底にあるものを再確認する。愛のエネルギーに満ち溢れ、力強い言葉とあたたかいまなざしで、現在も愛と平和のメッセージを伝え続けている。

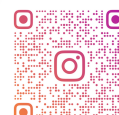
原題:Radical Love 制作:Super A Filmes/2024年/ブラジル 共同制作: Café Royal 配給:ユナイテッドピープル 時間:81分

監督・プロデューサー・脚本:ジュリオ・ヘイ 製作総指揮:アドリアナ・タヴァレス、ルーカス・ダントス、マリオ・パトロシーニオ 音楽:ゼ・ゴドイ 撮影:ペドロ・パトロシーニオ 編集:グスタボ・ヴァスコンセロス キャスト:サティシュ・クマール、ヴァンダナ・シヴァ、ソーヤー海

2025/9/10 WED
14:00~, 18:30~

イベント情報はSNSでも発信中→

※上映作品は予告なく変更になる場合があります。



TOYONAKA.NPO